

令和4年度第1回

昭島市国民健康保険運営協議会議事録要旨

令和4年6月29日

保健福祉部保険年金課

令和4年度第1回昭島市国民健康保険運営協議会

令和4年6月29日（水）午後1時30分開会

昭島市役所 庁議室

1. 開 会

2. 議 題

昭島市国民健康保険運営協議会会長及び副会長の選挙

3. 協議事項

昭島市健康づくり推進協議会委員の推薦

4. 報 告

(1) 令和4年度昭島市国民健康保険特別会計予算

(2) 令和3年度保険税の収納状況等

(3) 国民健康保険被保険者の状況等

5. その他

出席委員（9名）

委 員 下 田 初 穂 君 委 員 石 原 正 昭 君

委 員 小 林 基 久 君 委 員 山 川 博 生 君

委 員 大 澤 康 男 君 委 員 山 本 莊 太 郎 君

委 員 岸 野 康 夫 君 委 員 島 津 智 子 君

委 員 鈴 木 克 仁 君

欠席委員（1名）

委 員 熱 田 喜 信 君

説明者

昭島市長 白井 伸介、保健福祉部長 青柳 裕二、保険年金課長 久保田 富大、

保険年金課保険係長 古屋 泰大、保険年金課賦課担当係長 成田 紀子

(午後 1時30分)

◎開 会

○事務局 それでは、定刻となりましたので、ただいまから令和4年度第1回昭島市国民健康保険運営協議会を開催いたします。

本日は、ご多用のところ国民健康保険運営協議会にご出席いただきまして誠にありがとうございます。本日前半の司会進行を務めさせていただきます保険年金課長の久保田でございます。どうぞよろしくお願いたします。

◎委嘱状伝達

○事務局 本日は、委員改選後の最初の協議会開催となりますので、はじめに、臼井市長より委員の皆様方に委嘱状の伝達をさせていただきます。

(市長より委嘱状の伝達)

○事務局 ありがとうございます。

◎市長挨拶

◎自己紹介

○事務局 それでは、日程に従いまして議事を進めてまいりたいと存じます。

まず、本日の資料の確認をさせていただきます。

(配布資料の確認)

◎議 題

昭島市国民健康保険運営協議会会長及び副会長の選挙

○事務局 それでは、議題に移りたいと存じます。

最初に、議題1、昭島市国民健康保険運営協議会会長及び副会長の選挙でございますが、この選出のための仮の議長といたしまして、保健福祉部長が務めさせていただきます。よろしくお願いたします。

○保健福祉部長 それでは、会長、副会長が選出されるまでの間、議長役を務めさせていただきますのでよろしくお願をいたします。

議題の1、昭島市国民健康保険運営協議会の会長及び副会長の選挙についてでございます

が、この選出候補について定めた法令等、また、従来からの経過等につきまして、事務局から説明をさせていただきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

○事務局 それでは、保険係長の古屋からご説明させていただきます。

本日卓上にてお配りいたしました参考資料1をご覧くださいと存じます。

こちらは、国民健康保険運営協議会について定めた法令でございます。

2枚目になりますが、国民健康保険法施行令第5条、こちらに選挙の方法が規定されております。第1項では、協議会に会長を1人置き、公益を代表する委員のうちから全員がこれを選挙するという規定になっております。また、第2項におきまして、会長の職務を代行する職といたしまして、代行職、すなわち副会長を選挙することになっております。

次に、選出の経過でございますが、これまでの慣例を申し上げますと、まず、公益代表委員の皆様のご協議によりまして、会長並びに副会長となられる委員の方をご推薦いただき、その方を全委員でご承認いただくという方法をとらせていただいております。

なお、本日被保険者代表の熱田委員がご欠席されておりますが、定数に達しておりますので、本協議会は成立をしております。

以上、簡略な説明で恐縮に存じますが、よろしくお願いいたします。

○保健福祉部長 ただいま、事務局より従来からの経過等につきましてご説明をさせていただいたところでございます。

そうした状況等を踏まえまして、私からお諮りをさせていただきたいと存じます。

公益代表の委員の中からご推薦いただく方を、本運営協議会の会長並びに副会長として選出をいたしたいと思っておりますが、皆様いかがでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○保健福祉部長 ありがとうございます。ご異議なしとの声をいただきましたので、そのようにお取り計らいをさせていただきたいと存じます。

では、公益代表の委員の皆様には大変恐縮ではございますけれども、別室をご用意してございますので、そちらでご協議をいただきまして、その間、会議につきましては暫時休憩とさせていただきたいと思っております。大変恐縮ですが、よろしくお願いいたします。

(休憩)

○保健福祉部長 大変お待たせをいたしました。

それでは、休憩前に引き続きまして会議を再開させていただきます。

公益代表委員の皆様のご協議の結果、会長に下田初穂委員、副会長に石原正昭委員をご推

薦いただきました。会長並びに副会長につきましては、ただいまのご推薦のとおり選任いたしたいと存じますが、いかがでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

- 保健福祉部長 ありがとうございます。ご異議なしと認め、昭島市国民健康保険運営協議会の会長に下田初穂委員、副会長に石原正昭委員にご就任いただくことに決定をいたしました。それでは、大変恐縮ですが、正副会長の席に移動をいただきたいと思います。お願いいたします。

(正副会長席へ移動)

- 保健福祉部長 それでは、ご就任いただきました正副会長からそれぞれ一言ご挨拶をいただきたいと思います。存じます。

(正副会長より挨拶)

- 保健福祉部長 ありがとうございます。

ただいま正副会長も決まりましたので、今後の進行につきましては会長にお願いをしたいと存じます。ありがとうございます。お願いいたします。

- 会長 それでは、続きまして、本日の日程に沿いまして進めさせていただきたいと思っております。

◎会議録署名委員の指名

◎協議事項

昭島市健康づくり推進協議会委員の推薦

- 会長 それでは、日程3の協議事項に入らせていただきます。

協議事項は、昭島市健康づくり推進協議会委員の推薦についてでございます。

これにつきまして事務局から説明をお願いいたします。

- 事務局 それでは、私から昭島市健康づくり推進協議会委員の推薦につきましてご説明させていただきます。

(事務局より説明)

- 会長 事務局からの説明が終わりました。

今まででは慣例から歴代の会長が参加ということで、先日も1回会議がありましたけれども、まだ任期だったので私が参加をしてきました。今後について、慣例としての参加ということでもありますので、私がそのままということで、協議会に参加ということでよろしいで

ようか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○会長 では、そういうことで、私が健康づくり推進協議会の委員ということで参加させていただきます。よろしくお願いいたします。

◎報 告

(1) 令和4年度昭島市国民健康保険特別会計予算

○会長 それでは、続きまして、報告事項に入りたいと思います。

事務局から説明をお願いいたします。

○事務局 それでは、報告事項1、令和4年度昭島市国民健康保険特別会計予算についてご説明いたします。

恐れ入りますが、先日開催案内と共に送付させていただきましたR4運協①資料3-1を御覧ください。

(事務局より説明)

○会長 事務局の説明が終わりました。

令和4年度の特別会計の予算についてですが、これにつきましてご意見がある方はいらっしゃいますでしょうか。

これはあくまでも予算額ですので、例年、前年度の決算を基にしてつくり上げたものと考えられますので、令和3年度の決算がこれから出るでしょうけれども、それがどれぐらいになるかというところが一番分かりやすいのかなと思うのですが、予算ですので、もう既にこれは議会でも認められたものです。何か疑問点があれば言っていただければと思いますけれども、そうでなければこのままということでいかがでしょうか。よろしいですか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

○会長 では、そういうことでお願いいたします。

(2) 令和3年度保険税の収納状況等

○会長 それでは次に、令和3年度保険税の収納状況等につきまして、事務局からご説明をお願いします。

○事務局 それでは、私から、報告事項2、令和3年度保険税の収納状況等につきましてご報告させていただきます。

資料でございますが、右上にR 4. 6. 29、R 4 運協①3-2の資料を御覧いただきたいと存じます。

(事務局より説明)

○会長 事務局の説明が終わりました。

この収納状況等につきまして何かご意見はございますか。いかがでしょうか。

ここ2年間は、コロナの関係で比較するのが非常に難しいと思うのですが、元年度ごろと比較してみて、収納率であったり、受診率を見ていただけたらいいのかと思うのですが。それでも医療費は元年度、あるいは平成30年度よりも、やはり3年度についてはまだ少し低いという状況です。これが今後コロナの状況が変わればまた増えてくる可能性もあるというところでしょうか。そんな中で何か聞いてみたいこと、あるいはご意見があれば。特によろしいですか。

(発言する者なし)

○会長 それでは、収納状況等につきましては以上にしたいと思います。

(3) 国民健康保険被保険者の状況等

○会長 それでは、報告事項3、国民健康保険被保険者の状況等について、事務局から説明をお願いします。

○事務局 それでは、報告事項3、国民健康保険被保険者の状況等につきましてご報告させていただきます。

右上にR 4. 6. 29、R 4 運協①3-3資料をご覧いただきたいと存じます。

(事務局より説明)

○会長 ありがとうございます。ただいま説明がありましたが、この加入状況についてのご質問、ご意見等はございますか。

○A委員 この委員会のテーマではないのかもしれませんが、下の表の出生の部分を見ますと、平成24年が157、令和3年が71、半減しているじゃないですか。子育てしやすいまち自治体ランキングで、1位が松戸市であったり、5番目に福生市、6番目に青梅市というネーミングが出ているのですが、昭島市として子育ての支援というのはどのように考えていらっしゃるのでしょうか。

○保健福祉部長 今、出生数に絡んでということでお話をいただいております。A委員ご指摘のとおり、出生数につきましては市全体で捉えた数値といたしましても、昨年、一昨年あ

たりは減少傾向でございます。当然子育ての部分につきましては、少子高齢化が進む中で、その克服に向けて市としてもしっかりと対応していかなければいけないという認識は持っているところでございます。この間、ハード面の整備でいえば、保育所の待機児童ゼロに向けての取組や、ソフト面で経済的な支援なども含めて、子育て支援策の充実という方向へ進めてきている実態はございます。しかしながら、それが直ちに数字になって反映されてきているわけではございません。これは全国的な傾向だと思いますけれども、コロナ禍において、先日厚労省から出生数の報告が出ましたけれども、統計以来過去最少というような状況になっておりますので、コロナ禍とも相まって数字についてはなかなか伸びていないのではと思っております。

こうした中で、国はここでこども家庭庁の創設等も予定をしておりますし、市としても子育て支援の充実についてはさらにしっかりと取り組んでいかなければならないと、そのような認識を持っているところでございます。

以上でございます。

○会長 A委員、よろしいですか。

○A委員 はい。

○会長 確かに、お隣の福生市が全国でこのようなランキングに入っているのはすごいと思うのですけれども。様々な環境の整備、財政的な支援だけではなく、例えば公園であっても親水公園のようなものを作ったり、それとあわせて、あそこは基地もあるのでそういったものを活用しているというようなことは聞いています。しかし、出生率が全国で去年過去最低でしたよね。死亡者のほうがはるかに上回っている状況がずっと続いていると。このままできくと人口減少も大分進んできているということも聞いています。結婚しないという傾向も強いということも聞いていますので、非常に難しい施策なのではと思います。

○保健福祉部長 あと、1点だけ補足で申し上げますと、出生の状況については先ほどお伝えをしたとおりですけれども、近年の市の傾向といたしましては転入者が比較的多い状況があり、一部開発の影響もあるのですけれども、実際に増減を比較しますと、そういう移動の要因がございまして、市としては今転入超過の状況にここ数年はございます。ですので、人口としては少し微増という形で今は推移をしているところでございます。長らく人口は11万三千数百人ということで来ているのですけれども、今年の4月からは11万4,000人を超えておりますので、そういった中では、一部子育て世帯も含めて転入をしてきていただいている部分は少なからずあるというところでございます。その点も含めまして、先ほど来ご指摘をい

ただいています子育て支援をどのように進めていくのか、さらに、転入してくださる方もそうですし、先ほど会長から結婚についての話もございましたけれども、結婚から妊娠、出産、子育てまで、基本的には切れ目のない支援をしていきたいというのが市としてのスタンスですので、そのような計画も策定をしているところでございます。引き続き、様々なご意見をいただきながら、その支援策の充実に努めていきたいと、このように考えてございます。

よろしく願いいたします。

○会長 ほかにいかがでしょうか。

(発言する者なし)

○会長 それでは、報告については以上で終了といたします。

◎その他

○会長 その他につきまして、事務局でございませうか。

○事務局 それでは、その他でございませうけれども、2点ほどご報告させていただきます。

まず、本日お配りいたしました資料のその他資料1をご覧くださいと存じます。

こちらは、新型コロナウイルス感染症に伴います保険税減免と裏面に傷病手当金の支給状況をお示しした資料でございませう。税減免につきましては、令和元年度分が159件、279万3,400円、令和2年度につきましては182件の2,597万5,300円、令和3年度につきましては47件の649万4,100円でございませう。

次に、裏面をご覧くださいと存じます。こちらは新型コロナウイルス感染症に伴います傷病手当金の支給状況でございませう。令和2年度は1件、7万5,097円、令和3年度につきましては感染者の増加に伴いまして31件、201万9,106円の支給となりました。こちら国保税の減免につきましては、令和2年の5月に実施についてのご意見を委員の皆様方へお伺いした上で実施させていただいております。今年度につきましても、令和2年度、3年度に引き続き特例措置であります減免措置を継続してまいりますので、ご了承賜りたいと存じます。

続きまして、その他資料2をご覧くださいと存じます。

こちらは国民健康保険事業運営基金及び事業費納付金でございませう。まず、上段の基金の表でございませうが、1段目は令和2年度の基金の推移で、年度末残高で6億5,786万8,000円でございませう。

2段目の令和3年度ですけれども、まだ暫定の見込みでございませうが、年度末残高で6億6,258万8,000円ほど見込んでございませう。

また、3段目となりますが、こちらは今年度の当初予算での見込みでございます。年度末残高で2億2,585万4,000円となっております。しかし、こちらは予算ベースのため、まだ積立見込額に基金の積立金の数値が入っておりません。現在、令和4年度への繰越金額につきましては2億8,000万円程度と見込んでございます。そこから保険給付費等で交付されております東京都の普通交付金などの返還がございまして、こちらは1億1,000万円ほどと見込んでございますので、令和4年度、今年度の基金への積立金が1億7,000万円ほど積み立てられると思われまして、そういったしますと、今年度末の基金残高は3億9,000万円ほどと見込まれるものでございます。こちらは、次回以降の協議会の際には決算がまとまっていることと思っておりますので、正確な数値をお示しできると思っております。

次に、納付金でございますけれども、昨年度の運営協議会でご説明させていただきましたが、今年度の納付金は前年度比で合計2億1,600万円ほどの増となりました。こちらの増分につきましては基金の取崩しで対応することから、先ほどの令和4年度の基金の表になりますけれども、取崩し見込額は4億3,700万円と増額になったものでございます。こちらの納付金でございますけれども、毎年11月上旬に翌年度の仮の算定額が東京都より示されます。その際には、各市の状況を踏まえまして市で精査いたしまして、改めてお示しさせていただきたいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。

報告は以上でございます。

○会長 その他で、減免の関係と、それから基金についての説明がありましたが、何かございますか。

たしか、昨年は答申が終わった後に返還金が2億円を超えるという話が出まして、少し驚いたところではあったのですが、令和3年の決算で1億7,000万円ほどの積立てができるという話ですので、その推移を見ながら、また基金の残額を確定しておかないと、国民健康保険税の健全な運営という点では、保険税の値上げということを考えていかなければいけないという状況が出てくる可能性もありますので、その点について皆さんにはよろしくお願いいたします。

その他は以上でよろしいですか。

(発言する者なし)

○事務局 なければ、1つ追加でお願いいたします。

先ほど市長のお話にありましたウクライナの避難民の方についてですが、市長が先ほどおっしゃったとおり、国保税と一部負担金の減免をしております。そちらの世帯数です

けれども、現在8世帯、15名の方の避難民を昭島市で受け入れているところでございます。その15名のうち1名の方は、後期高齢者の75歳の方となっております。以上ご報告でございます。

○保健福祉部長 今後も、場合によってはさらに避難者が増えるかもしれませんので、増えた場合には国民健康保険税等につきましては、同様の扱いで対応していく予定となっておりますのでよろしくお願いいたします。

○会長 以上でよろしいですか。

○事務局 はい。

◎閉 会

○会長 それでは、ほかにないようでしたら、第1回昭島市国民健康保険運営協議会をこれで終了したいと思います。

どうも本日は暑い中ご苦労さまでした。

(午後 時 分)